# 【社会科】分析

### ○正答率の高い力

A教科の内容(基礎的基本的な能力)

問われている力	設問	正答率	
・社会的な思考・判断・表現 ・社会的事象への関心・意欲・態度	2- (1) 2- (4) 4- (1)	93, 3% 97, 8% 95, 6%	

#### B読み解く力に関する内容(思考力・判断力・表現力)

問われている力	設問	正答率

## ○正答率の低い力 →

## 各学年の授業改善に生かす。

A教科の内容(基礎的基本的な能力)

問われている力	設問	正答率	課題	改善点(具体的な学習活動・内容・方法)
・社会的事象についての知識・理解	3-(2)	40%	・飲料水確保の仕組みについて、既習事項が身に付いていない。	・ベーシックドリル等の活用で既習事項を確実に 身に付ける。

#### B読み解く力に関する内容(思考力・判断力・表現力)

問われているカ	設問	正答率	課題	改善点(具体的な学習活動・内容・方法)
・比較・関連付けて読み取る力	7- (2)	46, 7%	・情報を読み取り、関連付けることができなかった。	・グラフや表を丁寧に読み取り、わかったことや 考えたことを表現する活動の充実。
・意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力	7- (3)	37, 8%	・地図と文章を関連づけて読み取ることができていない。	・学習したことと生活体験とのつながりを意識 し、実感的に考えることができるような学習場面 の設定。

平成27年度 授業改善推進プラン 【社会科】

# 本年度の重点…基礎的・基本的な能力の強化 思考力・判断力・表現力の向上

## 【具体的な実践】

●低学年…

●中学年…

●高学年…

基礎的・基本的な能力の強化	思考力・判断力・表現力の向上
<ul><li>図や表にじっくりと触れる機会を増やす</li><li>学習してわかったことや考えたことなどを自</li></ul>	・体験的学習を通し、考えたことやわかった ことを発表・交流による言語活度の充実 ・身の回りの生活と結びつけた学習問題の設 定
分なりの言葉でまとめる活動を増やす • ベーシックドリルの活用	<ul><li>自分なりの考えをもてるような個人の思考 場面の充実と言語による交流活動の設定 (ノート、意見交換など)</li><li>資料や既習事項などを根拠に自分なりの考 えを表現する</li></ul>